



八戸学院大生に「夢を持って」と語りかける小原氏

## 八学大40周年記念

八戸

八戸学院大学は6日、同大40周年事業記念講演会を学内で開いた。玉川大学学長で日本私立大学協会会長の小原芳明氏が、八学大生を前に「飲水思源」と題して講演し、社会の一員となる前に大学で学ぶ意義を説いた。

小原氏は、水を飲む者はその源に思いをはせよ—という意味を持つ「飲水思源」という言葉を掲げた理由について、「大学に行かせてくれた親に感謝を忘れないように」と説明。大学進

## 「夢持ち大学生生活を」

学のメリットとして、高校卒業後に働くよりも大学教育で人的資本を身に付けてから就職した方が、会社の利潤への貢献度が高いと述べた。

加えて、大学を卒業してからも言語能力を高め、論理思考力をつける学習を続けていく必要があると強調し「少しでも多く、少しでも大きな夢を持って、これからの大学生活を送ってほしい」と呼びかけた。

講演は対面とオンラインで、学生約千人が聴講した。小原氏は八学大と同大系列校の教職員を対象に「温故知新」と題して講演した。（千葉真由美）

玉川大・小原学長が講演